Panasonic®

保管用

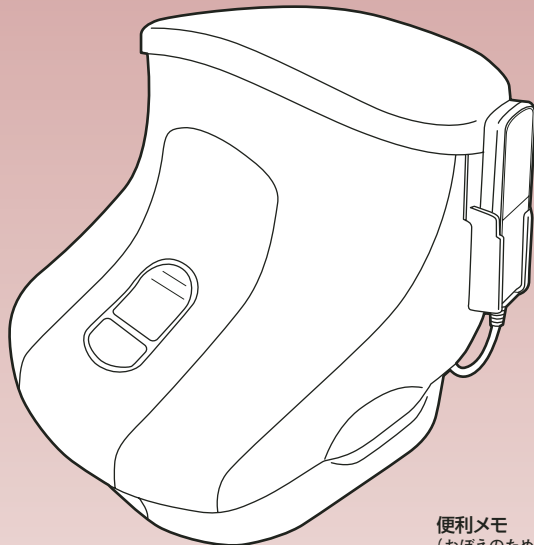
保証書付き

一般家庭用 スチーム フットスパ

〈足浴器〉

品番 EH2861P

取扱説明書

便利メモ
（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日
販売店名	電話 （　　）　-

●お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」（2～4ページ）を必ずお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

EH921028613 C-No.3
Printed in JAPAN

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

⚠警告

必ず守る

●医師の治療を受けているときや身体に異常を感じているとき、または下記の人は必ず医師と相談する。
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人
- 妊娠中や生理中の人
- 安静を必要とする人
- 心臓に障害のある人
- 知覚障害のある人
- 下肢血流障害のある人
- 足に静脈炎がある人
- 足に静脈りゅう（瘤）がある人
- 足に傷口がある人
- 足に発疹がある人
- 糖尿病の人

事故やトラブルのおそれがあります。

必ず守る

●リモコンの全ランプが点滅し、ブザーが鳴り続けた場合は、すぐに足浴槽から足を出し、プラグをコンセントから抜く。
抜かないとスチームの温度が高くなり、やけどのおそれがあります。

●必ずAC100Vで使用する。
守らないと火災や感電のおそれがあります。

禁止

●次のような方は使用しない。
- 温度や痛みの感覚の弱い人
- 自らの意志で足を動かせない人

やけどのおそれがあります。

●足浴以外の目的では使用しない。
事故やけがのおそれがあります。

●コードやプラグが傷んだり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電やショート・発火のおそれがあります。

●乳幼児の手の届かない所に保管し、使わせない。
やけどや感電・けがのおそれがあります。

●コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、はさみこんだり、加工したりしない。
コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。

●落としたり、ぶつけたりして損傷したら使用しない。
感電や発火のおそれがあります。

●通電したまま放置しない。
火災のおそれがあります。

●リモコンやプラグを足浴槽内に入れない。
使用後の足浴槽内に溜まった結露で感電やショートのおそれがあります。

分解禁止

●改造しない。修理技術者以外の人は分解・修理しない。
発火や異常動作してけがのおそれがあります。

電源プラグを抜く

●使用後は必ずプラグをコンセントから抜く。
抜かないと火災や事故のおそれがあります。

水場使用禁止

●風呂場等湿気の多い場所での使用や保管はしない。
絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。

ぬれ手禁止

●プラグはぬれた手で抜き差しをしない。
感電やショートのおそれがあります。

⚠注意

 必ず守る	**●足裏板を必ずセットして使用する。** 守らないとスチームが直接足にあたり、やけどのおそれがあります。
	●空気吸込口の格子に触れない。 守らないとやけどのおそれがあります。
	●使用中、気分が悪くなった場合は使用を中止する。 守らないと事故やトラブルのおそれがあります。
	●コンセントから抜くときは、プラグをもって抜く。 守らないと事故やトラブルのおそれがあります。
	●使い終わったら結露水をふきとり、乾燥させる。 乾燥が不充分だと、においやカビの発生など衛生上のトラブルになるおそれがあります。
	●使いはじめは温度調整ボタンを「低」から使用する。 守らないと肌が温度に慣れていないのでやけどのおそれがあります。
 禁 止	**●給水は必ず給水ブロックで行い、2回以上続けて給水したり、使用中に給水ブロックをはずしたり、水をつぎ足さない。** やけどのおそれがあります。
	●足浴槽内で立ち上がらない。 事故やけがのおそれがあります。
	●本体は水を入れたり、流水やつけおき洗いはしない。 事故やけがのおそれがあります。
	●本体の上に乗ったり、座ったりしない。 事故やけがのおそれがあります。
	●使用中は排水ボタンを押さない。 スチームが外部にもれてやけどのおそれがあります。
	●リモコンコードをリモコンやリモコンホルダーに巻きつけない。 コードに負荷がかかり断線し、感電やショートのおそれがあります。

もくじ

各部のなまえ

フタ

開閉扉

給水ブロック

電源コード

排水ボタン
（排水する時ボタンを押す）

プラグ

排水受け

電源コード掛け部

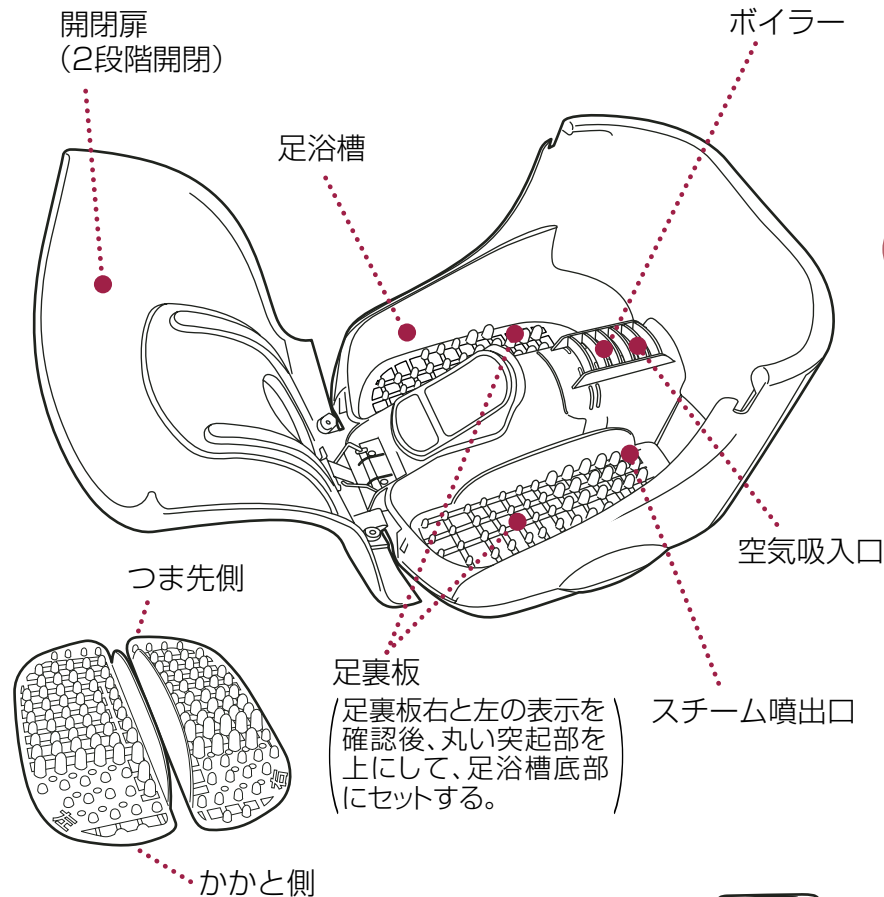
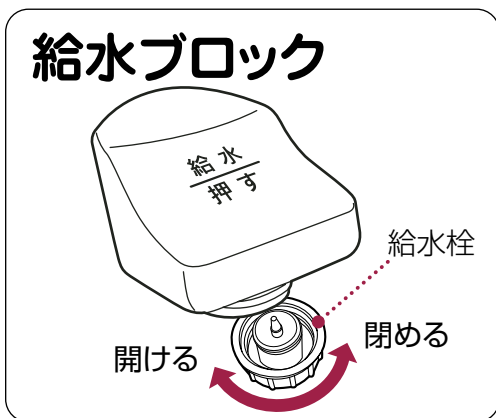
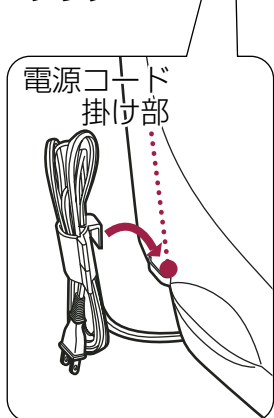
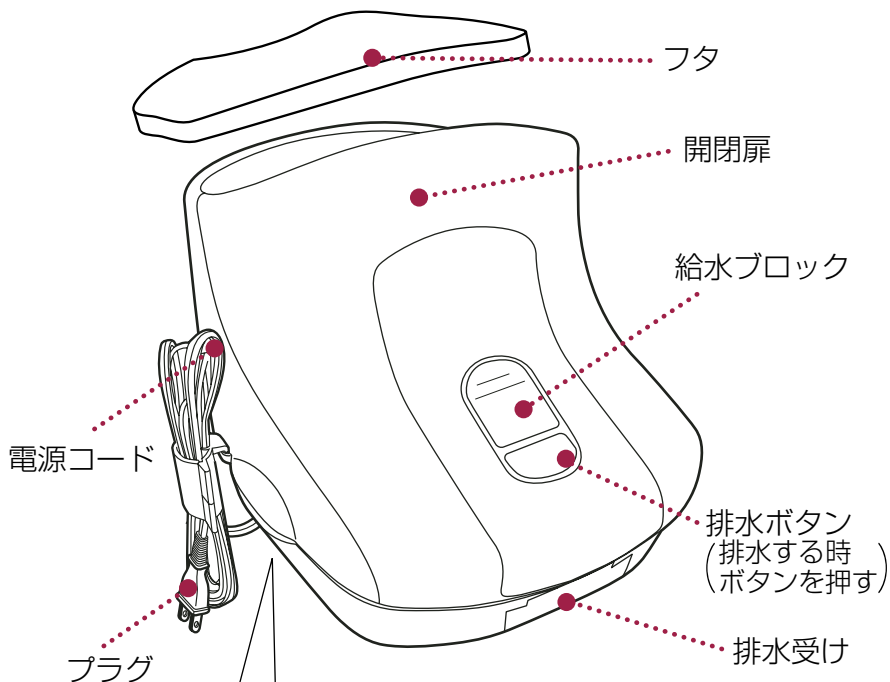
給水ブロック

給水
押す

給水栓

開ける

閉める

⚠注 意

●足裏板を必ずセットして使用する。
スチームが直接足にあたり、やけどのおそれがあります。

■ 付属品

リモコンホルダー
● リモコンの取付位置
…P16参照

操作パネル（リモコン）

準備ボタン
※点滅時はスチームの発生準備中です。点灯すれば準備完了です。
（P11の8参照）

通電ランプ

給水ランプ
※ボイラー内部の水がなくなった時に点滅します。

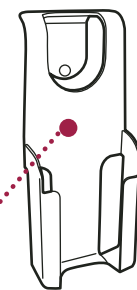
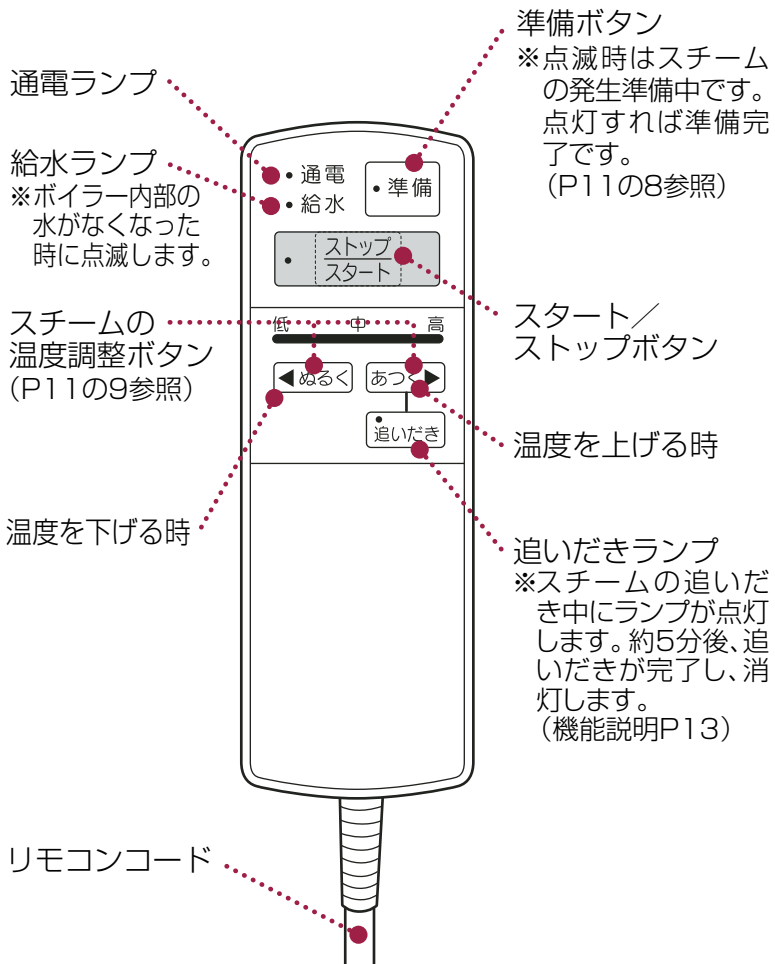
スチームの温度調整ボタン
（P11の9参照）

スタート／ストップボタン

温度を上げる時

温度を下げる時

追いだきランプ
※スチームの追いだき中にランプが点灯します。約5分後、追いだきが完了し、消灯します。
（機能説明P13）

リモコンコード

ご使用の前に

足浴する時間について

足浴する時間については、ご自分の体調に合わせてご使用ください。
一度に長時間（30分以上）の連続使用は体調不良のおそれがあります。
おすすめは約15分／1回が目安です。

1回の給水で使える時間について

1回の給水で使える時間は、室温、スチームの温度やバスタオルのかけ方で変わります。
（室温が低いと10分使えない場合もあります。）

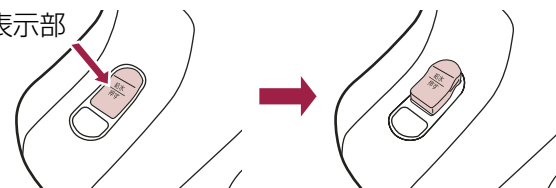
準　備

※本体に水滴が付着していることがありますが、検査を行った際の水が残っているもので、衛生上問題はありません。

●本体の下にタオル等を敷くことをおすすめします。
床面の材質によっては、床面が汚れたり、へこんだりする場合があります。

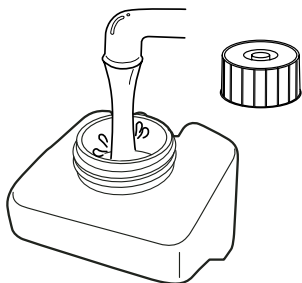
1 足を洗い**清潔に保つ**
本体内部ににおいがつくのを防ぐためです。

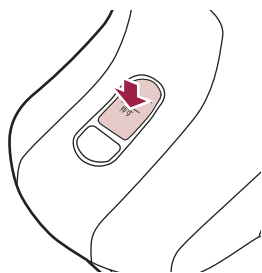
2 ひざかけ・足ふき用のバスタオルを**用意する**

3 「給水／押す」表示部を押し**給水ブロックをとりはずす**

※「給水／押す」表示部を押すと給水ブロックが上にとび出します。
● 給水前に排水ボタンを押してボイラー内部の水を抜く。
（P17の6参照）

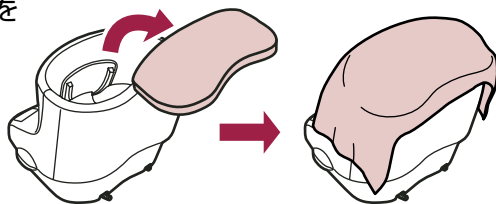
準　備（つづき）

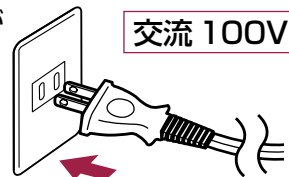
4 給水栓をあけ**給水ブロックに水を入れる**

- 給水栓を回転させてあける。
- 満杯まで給水する。
  水が少ない場合、本体の給水ランプが点滅する場合があります。
- 給水後は給水栓をしっかり閉める。
- 給水ブロック表面についた水はふきとる。
- 水道水・精製水以外は使用しない。
※精製水のご使用をおすすめします。
（精製水は薬局等でお買い求めください）
- お湯は入れない。
  給水ブロックが変形するおそれがあります。
- 入浴剤は使用しない。

5 「給水／押す」表示部を「カチッ」と音がするまで押し込み **給水ブロックをセットする**

- 給水ブロックを本体にセットすると給水ブロック内の水は本体に入っていきます。
- 給水ブロックをセットしても本体に水が入っていかない時は、排水ボタンを1回〜2回押してください。

⚠注 意

●給水は必ず給水ブロックで行い、2回以上続けて給水したり、使用中に給水ブロックをはずしたり、水をつぎ足さない。
やけどのおそれがあります。

6 フタを開け、スチームを逃がさないため **上面部にバスタオルをかける**

7 プラグをコンセントに **差し込む**

●通電ランプが点灯する。

⚠警 告

●プラグをぬれた手で抜き差ししない。
感電やショートのおそれがあります。

8 準備ボタンを **押す**（ランプが点滅する）

●ランプ点滅は準備中です。
●準備が完了すると「ピー」という音がなりランプが点灯にかわる。
約2分で準備完了します。
（気温・水温約20℃の場合）
（気温・水温により時間がかわります）
●消し忘れ防止のために準備モードは約10分で自動的に終了します。

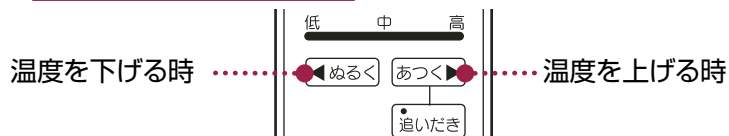
準備ボタンの説明

●「準備」ボタンを押すとボイラー内部の水を沸かし、スチームがいつでも出るような状態を保ちます。準備完了後に「スタート／ストップ」ボタンを押すと足浴槽内へのスチーム噴出を開始します。

⚠注 意

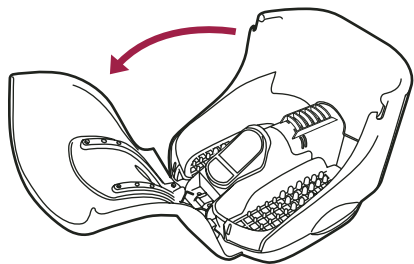
●使いはじめは温度調整ボタンを「低」から使用する。
守らないと肌が温度に慣れていないのでやけどのおそれがあります。

9 スチームの温度調整ボタンでお好みの **スチーム温度を選択する**

●始めは「一番低い温度」に設定されています。
●足浴中でも変更ができます。

※5段階の温度（約42℃から46℃まで）が調整でき、ランプ表示されます。
※準備ランプ点滅中、点灯中は追いだき機能は設定できません。

ご使用方法

※イスに座って使用する。

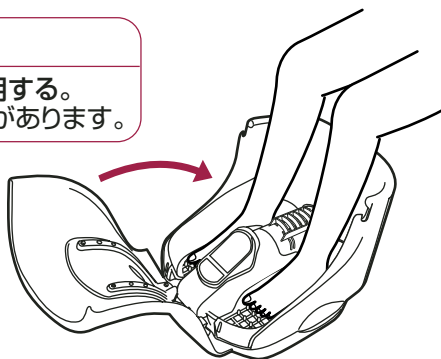
1 上面部のバスタオルを **はずす**

2 開閉扉を **開ける**

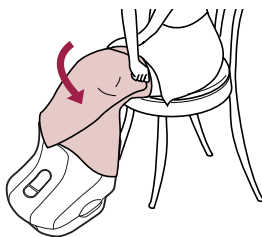
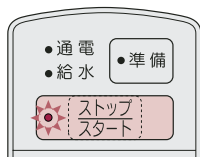
3 足裏板があることを確認し、**足を入れる**

⚠注 意

●足裏板を必ずセットして使用する。
守らないとやけどのおそれがあります。

4 開閉扉を **閉める**

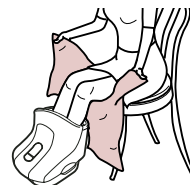
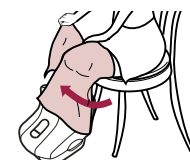
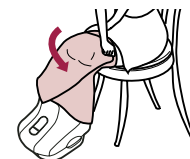
● 開閉扉を閉める時は、開閉扉の両サイドと本体とのすきまに足をはさまないよう注意する。

5 足浴槽の上部からスチームがもれないよう、ひざの上から
バスタオルをかけ、すきまをふさぐ

6 スタート/ストップボタンを **押す**
（スタート/ストップのランプが点灯する）

7 約15分間 **足浴する**

●あつく感じたり、ぬるく感じたりしたときは、スチームの温度調整ボタン（P11の9参照）で調整する。
●使用中、気分が悪くなった場合は使用を中止する。

使用上のご注意

●必ずバスタオルをかけてご使用ください。
（バスタオルをかけないと足浴槽上部からスチームが漏れ、足浴槽内が温まりません。また使用時間が短くなります。）

バスタオルのかけ方

❶ 本体背面部をおおうようにバスタオルを足のうしろからひろげる

❷ ひざ頭をおおうようにバスタオルを前にかぶせる

❸ バスタオルを前で重ね合わせすきまをふさぐ

追いだき機能

「高」の温度よりあつい温度にしたい時

※追いだきは「高」の温度より約5分間温度を約1℃高くできる機能です。
※準備ランプ点滅中、点灯中は追いだき機能は設定できません。

「高」の温度の状態から

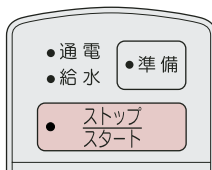
温度調節ボタン「あつく」を押す

●追いだきランプが点灯。約5分間追いだきします。
●約5分後、自動的に追いだきが完了。ランプが消灯し、「高」の状態に戻る。（5分以内にボイラー内部の水がなくなると、自動的に終了します）
●追いだき機能は、1回の給水で1回のみご使用ください。

ご使用方法（つづき）

8 終了する

●自動的に終了となる場合

運転が自動的に終了となる場合があります。
※終了後、ボイラー内部に残ったスチームを排出するために内部のファンはしばらくまわります。

①ボイラー内部の水がなくなったとき

ボイラー内部の水がなくなると、「ピーッ」という音5回とともに給水ランプが点滅し、自動的に終了します。

②スタートしてから30分経過したとき

スタート／ストップボタンを押して足浴を開始してから30分経過すると、「ピー」（約1秒間）という音とともに、通電ランプ以外がすべて消灯し、自動的に終了します。（30分タイマー付）

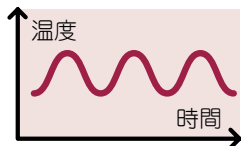
● 引き続き使用したい場合 ……………………P15参照
● そのまま使用をやめる場合 ……………………P16参照

●途中で足浴をやめる場合

スタート/ストップボタンを押す。（スタート/ストップのランプが消灯する）

スチームの出方（ゆらぎ）について

スチームが出たり止まったりしている理由

お風呂に入っているとき感じるように、一定の温度の温かさの中にいるとなれてしまい、温かさを感じにくくなります。そのため、温度を上下にゆらぐように制御することで、常に温かさを足に伝えています。

また、足浴槽内のスチームを循環させることで、より快適なスチーム温度を制御しています。

● 動作中「カチッ」という音が聞こえる場合がありますが、温度を制御する際の音で、異常ではありません。

ファン音の説明

●運転中（準備ボタンやスタート／ストップボタンを押した時）は内部のファンがまわる音がします。また運転終了後も、ボイラー内部に残ったスチームを排出するためにファンはしばらくの間まわります。

途中でやめて最初から再スタートする場合や終了後、ひき続き使用する場合

以下の要領でおこなう。

やけど防止のため、**10分以上**さます。

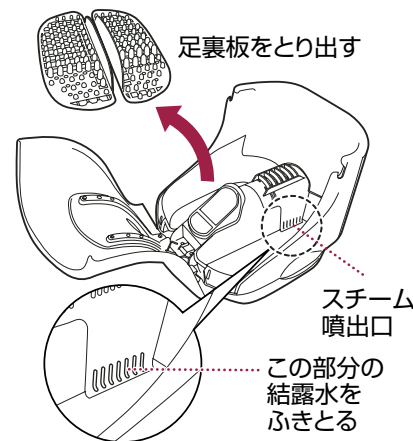
●終了後、すぐに給水するとスチーム噴出口より高温のスチームが噴き出す場合があります。
●終了後、すぐにプラグを抜き、給水すると空気吸込口より高温のスチームが噴き出す場合があります。

1 **排水ボタンを押し（約3～30秒）ボイラー内部の湯を排水する。（P17の6参照）**
（ボイラー内部に湯が残っていると、湯の量が多くなり、内部にもれるおそれがあります。）

2 排水受けの湯をすてる（P17の7参照）

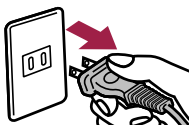
3 給水ブロックをとり外し、給水する。

4 給水ブロックをセットする。

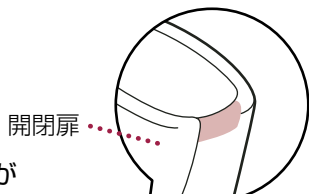
5 P10の6からはじめる。
※連続で使用する時、または温度の低い場合は足浴槽内のスチーム噴出口にたまった結露水をタオルなどでふきとってください。
（スチーム噴出口に結露水がたまり、スチームが正常に出なくなる場合があります）

使い終わったら

⚠警 告

●**リモコンやプラグを足浴槽内に入れない。**
使用後の足浴槽内に溜まった結露で感電やショートのおそれがあります。

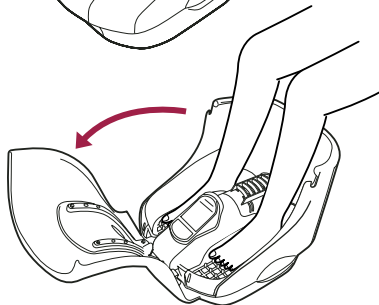
●**プラグをぬれた手で抜き差ししない。**
感電やショートのおそれがあります。
●**使用後は必ずプラグをコンセントから抜く。**
抜かないと火災や発火のおそれがあります。

⚠注 意

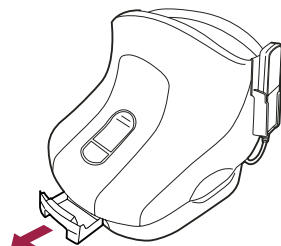
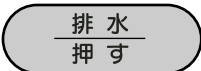
●**リモコンコードをリモコンやリモコンホルダーに巻きつけない。**
コードに負荷がかかり断線し、感電やショートのおそれがあります。

1 リモコンホルダーを本体に
掛ける
●開閉扉から　部間にホルダーを掛けてください。
　以外に掛けるとリモコンホルダーが変形するおそれがあります。

2 リモコンをリモコンホルダーに
掛ける

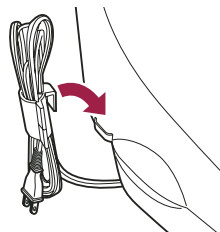
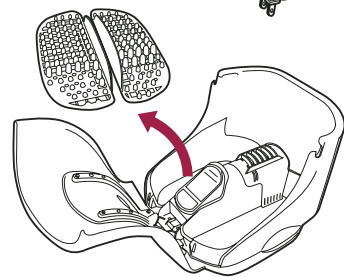
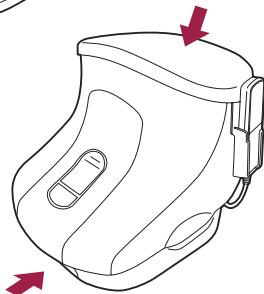
3 前扉を **開ける**
●前扉に付着した結露が流れ落ちる場合がありますのでご注意ください。

4 足を出してバスタオルで
ふく

5 終了後、そのままの状態で
10分以上本体を **さます**

6 排水ボタンを押し（約3〜30秒）
ボイラー内部の水を **排水する**
●ボイラー内部の水量によって排水時間が変わります。
（自動終了後 約3秒、給水直後 約30秒）

排 水
押 す

7 排水受けの湯を **すてる**
●排水直後のお湯や湯気は高温のため、ご注意ください。

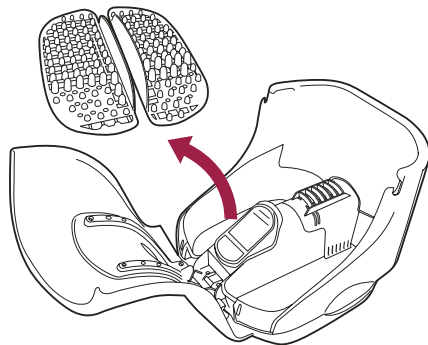
8 内部のファンが停止したのを確認してから、
プラグをコンセントから **抜く**

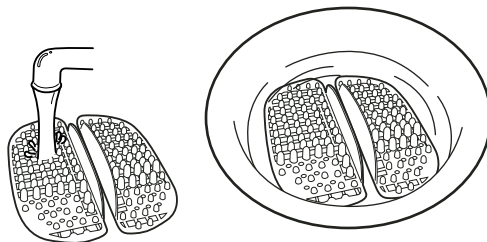
9 電源コードを束ね、電源コード掛け部に **掛ける**
●コードを本体に巻きつけない。
本体の塗装を傷めるおそれがあります。

10 足裏板をとり出し、足裏板、本体内部、スチーム噴出口、排水受けを
ふく

11 足浴槽内を乾燥させた後、フタをしめて排水受けを本体に「カチッ」と音がするまで差し込み
収納する
（乾燥が不充分だと、においやカビの発生など衛生上のトラブルになるおそれがあります）

お手入れ・保管について

お手入れ

<本体のお手入れ>

■足裏板をはずし、本体内部と足裏板、排水受けの結露水をタオルなどでふきとる。

- 足浴槽内を乾燥させた後、フタをしてください。
- お湯を湿らせた布でふきとる。
- においが気になる場合、汚れがひどい場合は中性洗剤をしみこませた布でふく。

<足裏板のお手入れ>

■足裏板が汚れた場合は、本体から取り出し、流水洗いか、つけおき洗いをする。

お願い

●本体は流水洗いや、つけおき洗いはしない。また、熱湯消毒はしない。
故障や変形のおそれがあります。

●リモコンにお湯や水をかけない。

●本体、足裏板のお手入れにアルコール・シンナー・ベンジンなどは絶対に使わないでください。
変色・劣化およびヒビが入るおそれがあります。

保管時のお願い

●乳幼児の手の届かない所に保管する。

●本体を床面（フロアパネルなど）に置いて保管する場合は、本体の下にタオルなどを敷いてください。

※床面の材質によっては、床面が汚れたり、へこんだりする場合があります。

定格・仕様

項目	仕様
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	500W
足サイズ	29cm（足の実際寸法）まで使用可能
本体寸法	幅40×奥行42×高さ38（cm）（フタ付）
質量（重量）	約4.0kg（フタ付）

こんな異常を感じたら

スチームフットスパ

症　状	考えられる原因	処　置
●スチームが断続的に噴出する（on-offを繰り返す）	異常ではありません（スチームのゆらぎ制御については P14参照）	
●通電ランプ以外が全て消灯して作動が停止した	異常ではありません（30分タイマーで自動停止になったためです。30分タイマーについてはP14の8参照）	
●給水ランプが点滅して動作が停止した	異常ではありません ボイラー内の水がなくなっている	必要に応じ給水ブロックに水を入れてから使用する P10、P15参照
●全ランプが点滅して動作が停止した	異常温度検知が作動している	プラグを抜き、排水後給水してから使用する P9～P15参照
●通電しない	プラグが正しくコンセントに差し込まれていない	プラグをコンセントに正しく差し込む P11参照
●スチームがもれる	バスタオルのかけ方にすき間がある	すき間がなくなるようバスタオルをかけなおす P13参照
●スチーム温度が低い	スチーム噴出口に結露水がたまる	スチーム噴出口にたまった結露水をふき取る

処置後なお異常がある → ただちに使用を中止

●お願い●

この様な場合、事故防止のため必ず販売店に点検修理を依頼してください。

警 告

●絶対に改造・分解・修理しない。
発火や異常動作によるけがのおそれがあります。

愛情点検

★長年ご使用のスチームフットスパの点検をぜひ！

このようなことはありませんか?	お願い
●コードやプラグが傷んでいる。 ●本体が変形していたり、コゲくさい臭いがする。	故障や事故防止のため、プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス
（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（裏表紙をご覧ください）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 5年
当社は、このスチーム　フットスパの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

20～21ページの「こんな異常を感じたら」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まずプラグを抜いてお買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	スチーム フットスパ	お買い上げ日	年　月　日
品番	EH 2861P	故障の状況	できるだけ具体的に

パナソニック電工 お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-365（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 パナソニック電工テクノサービス（株）
札幌 ☎011-261-6401㊟ 名古屋 ☎052-551-7900㊟
東京 ☎03-5392-7190㊟ 福岡 ☎092-622-0531㊟

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 **Osaka** (06)6645-8787
Open : 9:00-17:30(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ご注意　・㊟印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。
0810

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社
製造元 パナソニック電工株式会社 ビューティ・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

〈キリトリ線〉

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）等による故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

スチーム フットスパ 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	EH2861P
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電　話　（　）　―
※販売店	住所・氏名 電話　（　）　―

パナソニック株式会社
製造元 パナソニック電工株式会社 ビューティ・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL 0749(26)7890

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

〈キリトリ線〉